

災害公営住宅「西下団地」が、陸前高田市に完成！

～ 災害公営住宅（陸前高田市西下地区）新築工事 ～

建築住宅課

県が陸前高田市西下地区に整備を進めてきた災害公営住宅「西下団地」が、平成26年12月末に完成しました。陸前高田市内で県が整備を進めている災害公営住宅としては第1号に完成したもので、設計施工一括方式により建設された、鉄筋コンクリート造4階建て40戸の住宅です。

建物はバリアフリーに配慮し、車椅子利用者や高齢者向けの住戸を設けています。また、非常時にも照明等を利用できるように屋上に太陽光発電装置の設置や団地内に備蓄倉庫を設けるなど、地域の防災拠点としての役割も担っています。

今後入居される被災者の方々の暮らしの安定や、地域の復興につながることを願っています。



施設概要

- 1 敷地の位置 : 陸前高田市小友町字西下地内
- 2 敷地面積 : 約 4,788 m²
- 3 構造・階数・高さ : 鉄筋コンクリート造・4階建・14.4m
- 4 棟数・戸数・面積 : 1棟・40戸・約 3,370 m²
- 5 間取り : 2DK ; 18戸 (55.32 m²)
 2DK(シルバー対応) ; 6戸 (56.65 m²)
 2DK(車椅子用) ; 4戸 (67.56 m²)
 3DK ; 12戸 (66.72 m²)
- 6 付属施設 : 駐車場、集会所・備蓄倉庫、漁具倉庫、屋外物置、自転車置場等
- 7 工事費 : 約 8 億円

